

多数の商品を登録できないレジは…？

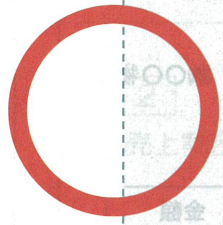


区分記載請求書等に記載する資産の内容については、個々の商品名の記載が必要です。

ところで、個人商店等をはじめ、中小の小売店等が利用しているレジには、多数の商品を登録できないものがありますが、このようなレジでは、個別の商品名等を登録することが事実上不可能な場合があります。

このような場合には、次のように、その店舗が取り扱っている商品の一般的な総称の記載（例えば、八百屋であれば「野菜」、精肉店であれば「肉」、又は一括して「食品」や「飲食料品」）であっても、取引された資産が、①課税資産の譲渡等に係るものであること、②軽減税率の対象となるものとそれ以外のものであることが、領収書の交付を受けた事業者において把握できる程度のものであれば、区分記載請求書等保存方式における請求書等の記載事項である「資産の内容」を満たすものとして取り扱われます。

《軽減対象資産とそれ以外のものであることが分かる程度の「一般的な総称」の記載があるもの》

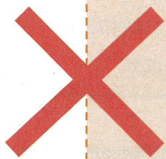


八百〇 東京都・・・・		
XX年11月1日		
領 収 書		
野菜※	1	¥108
野菜※	1	¥972
雑貨	1	¥330
合 計		¥1,410
		(10%対象 ¥330)
		(8%対象 ¥1,080)
		(内消費税等 ¥110)
お預り		¥1,500
お釣		¥90
※印は軽減税率対象商品		

「野菜」が軽減対象資産の譲渡等である旨の記載

税率ごとに区分して合計した課税資産の譲渡等の対価の額（税込み）

《取引内容が判別できないもの》



取引の内容が、領収書の交付を受けた事業者において把握できない

右のレシートのように「部門01」などによる記載は、取引の内容が記載されているといえませんが、一般的には記載事項を満たしていないこととなります。

このため、レジの改修についてもご検討ください（レジの改修には補助金による支援措置があります。P66参照。）。

〇〇精肉店 東京都・・・・		
XX年11月1日		
領 収 書		
部門01※	1	¥108
部門02※	1	¥972
部門03	1	¥330
合 計		¥1,410
		(10%対象 ¥330)
		(8%対象 ¥1,080)
		(内消費税等 ¥110)
お預り		¥1,500
お釣		¥90
※印は軽減税率対象商品		